

会津若松市 企画調整課スマートシティ推進室

# 令和4年度 デジタル田園都市国家構想推進交付金事業について



# 概要

本市の人口減少の大きな要因となっている若年層の転出超過を抑制し、地元で「暮らし続けることのできるまち」「暮 らし続けたいまち」を実現する為、地域産業基盤強化のための地域産業DXとWell-Beingを向上する市民生活DX の取組として、ICTオフィス「スマートシティAiCT」を中心とするICT産業の集積など約10年にわたるスマートシティの取 組の成果を活かしながら、「食・農業」「観光」「決済」「ヘルスケア」「防災」「行政」等の各分野にわたるデータ連携と 付加価値の創出に繋がるデジタルサービスを実装する。

> 3年間を目途に、12分野においてデジタルサービスの実装を進め、これらのサービスを連携基盤を通じて有機的かつシームレスに 繋げることにより、市民生活における多様な場面での利便性向上や分野連携による付加価値創出を図っていく

# 本事業で実施する取組

(2022年度から実装を開始する取組) 関連で実施している分野、又は

2023年度以降から実装やデータ連携 基盤接続を開始する分野

















会津大学

- データに基づき市民ニーズ を分析
- 産学連携で地域課題解 決を目指す

## データ連携基盤/都市OS

AiCTコンソーシアム



#### 【市民参加促進】 スマートシティサホ。ーター

・市民参加促進や 体験の場提供の ためのサポーター 制度の構築

## 【食・農業】 需給マッチングサービス

- ・生産者(農家) と実需者(旅館、 飲食店)をマッチング
- ・デジタル通貨による事業者間決済 →地域営農者の所得の向上、地産
  - 地消の促進

#### 【観光】産業観光を起点とした観光DX

- ・地域観光事業者やコンテンツの予約・支払 い等の有機的な連携
- ・視察や出張などの目的に合わせたコンテンツ のパッケージ化
- →関係人口増加と地域内経済循環の促進

- ・手数料低減や即時現金化を可能とするキャッシュレス決済の構築
- ・購買行動の見える化と他分野連携による付加価値創出
- →支払い利便性の向上、キャッシュレス化促進、データ利活用型サービスの構築

## 【ヘルスケア】

#### PHR/EHR情報合、遠隔医療

- 電子カルテ連携によるシ -ムレスな診療環境の構
- センシングやオンライン診 療・健康相談による予防 的医療の推進
- →地域・医療資源の有 効活用、オンライン医 療サービスの充実

# 【防災】 デジタル防災

- ・位置情報を活用 した安否確認・避 難誘導
- ・介護分野との連 携による要支援 者対応の高度化
- →パーソナライズさ れた災害対応の 実現

#### 【行政】

# 書かなデジル行政手続き

- 行政保有情報をオプトインに基 づき連携することにより、申請書 が自動で記載
- ・行政情報の安全な連携と本人 認証を実現
- オープンデータの推進
- →行政手続きの利便性向上、 安全な行政情報の連携、 多様なサービスへの展開

# 令和5年度 デジタル田園都市国家構想交付金事業について



概要

令和4年度のデジ田交付金事業で構築・高度化した都市OS等の新機能を最大限に活用し、異なるサービス間の データの連携と、マイナンバーカードによる本人確認及び利用者のオプトイン機能を組み合わせることにより、生活に関 わる多くの分野においてマイナンバーカードを活用したデジタルサービスの実装を進め、市民生活における多様な場面 での利便性向上や付加価値創出を図っていく。



本事業対象サービスのみならず、R4年度デジ田事業で 構築した都市OSに接続して稼働しているサービスを含め た多くの分野において、マイナンバーカードを活用した地 域デジタルサービス利用が可能に

# マイナンバーカード一枚ですべてのサービスが使える!

IDやパスワードの入 力の手間なくマイナン バーカードで簡単かつ 安全に全てのサービ スにログイン!





# デジタルクーポン・ポイントサービスによる商店街・店舗DX

- ・地域店舗や商店街が、きちんとターゲットを見定めながら、デジタルクーポン・ポイントで効果的かつ継続的に販促を展開。
- ・市民は地域の店舗や商店街で便利にお得に買い物が出来る。

### 簡単&迅速なデジタル行政手続

- ・①オンライン手続申請/②窓口来庁予約・オンライン面談/ ③デジタル地域通貨をサービス間連携することで、簡単かつ迅速な行政手続きを、まずは出産・子育て分野で実施。
- ・出産・子育て世代の市民がスマホで手軽に手続き出来る。

# 環境価値の地域循環サービス

- ・自家消費分の家庭の太陽光発電を可視化するとともに価値化。
- ・市民は環境価値を地域で消費できる形で受け取ることが出来る。

デジタル クーポン・ ポイント 発行機能

地域密着 広告•送客 機能

デジタル 給付機能

デジタル 地域通貨

一体的に構築・運 用することで効率的 ・持続的なものとする

# 令和6年度 デジタル田園都市国家構想交付金事業について



## 概要

- "作るから使うへ"という方針のもと、デジタルサービスの市民への普及を図っていくため、<u>本年度は新たにサービス</u>を開発するのではなく、サービスの使い込みを強化していく。
- 具体的には、市民のスマートシティの取組への参画を促し"自分事"になるような仕組みを構築することで、市民がサービスを知る・触れる機会を増やし"使い込み"を実現する。
- さらに、サービスの認知及び質の向上を支えることを目的とした、AIエンゲージメント(繋げる・結ぶ)機能を構築し、この機能も活用した分野横断・横軸であるモビリティ領域及び決済領域の利用シーン拡大に取り組む。

#### 都市OSに接続するサービスの全体像

#### 市民による「使い込み」の実現 最適なサービス サービス利用 参加型 サービスの のおすすめ 機会の増加 スマートシティ 質の向上 観光 ヘルスケア エネルギ-行政 子育で 地域活性化 食•農業 行政手続き 視察者向け tンライン診療/ 電子母子手帳 地域通貨決済 環境価値の デジタル防災 地産地消 観光アプリ 健康管理 OYACOプラス 会津財布 マイハザード マッチング 地域循環 ゆびナビぷらす レメディーズBP Vistory など など サービス ジモノミッケ など

都市OS/データ連携基盤

モビリティ

# AIエンゲージ メント機能

#### 「使い込み」促進の流れ

#### サービスを知る・触れる機会の増加の実現

既存サービスのフル活用

- ② 分野横断サービスを活用したサービス接点強化
- ① 市民のスマートシティ参加促進のためのコミュニティ強化

AIエンゲージメント機能による各サービス認知と質の向上

#### 地域内コミュニケーションDXサービス

スマートシティの取組が"自分事"になるような仕組みを構築し、市民がサービスを知る・触れる機会を増やし"使い込み"や"意見反映"を実現する

### 需要を掘り起こす移動×目的一体提供サービス

|市民にとってわかりやすく対象も広いモビリティ及び決済サービスの利| |用シーンを拡大し、デジタルサービスの利用機会を増加させる

## サービスの使い込みを促すAIエンゲージメント機能

オプトインにより得られる、属性情報や利用情報を用いてAIで分析し生成される『市民セグメント』(傾向等による分類集団)を活用して、各サービスの認知と質の向上を図る

# 令和6年度 デジタル田園都市国家構想交付金事業について



サービス名 地域内コミュニケーションDXサービス

サービス内容

# 【取組概要】

- ・登録者の多いコミュニケーションサービス「あいべあ」の操作性 を向上し、地域における日々の生活・仕事の中で生まれる困 りごと・問題意識を投稿しやすくする。
- ・「あいべあ」に投稿された内容も踏まえて次に解決・改善したい課題を整理し、市やAiCTコンソーシアム会員企業等が、その課題を解決するサービスの企画・検討を行う。
- ・市民参加による合意形成プラットフォームとして広く利用されている「Decidim」をAiCTコンソーシアムが構築し、企画・検討を行った内容を提示し、「Decidim」内で市民の賛否や改善提案などを受け取りながらサービス内容を改善する。

# 【サービス導入により期待する効果】

市民	抱える課題・問題意識に沿ったサービス 提供を受けることができる。
市役所	スマートシティ会津若松が市民に対しより 開かれたものとなり、市民参画が増える。
AiCTコンソー シアム等民間 企業	地域の課題、提供サービスに対する市民 の意見を直接把握できる
地域	スマートシティ会津若松の取組が深化し、 持続可能で回復力のある地域社会の実 現に近づく。



市民・利用者目線での、改善案・提案

コミュニティ

活性化

利用促進の

好循環

サービス開発・改善の好循環

企画・検討内容の提示/ 意見を踏まえた 改善案・実装



課題を解決する サービスの企 画・検討 サービス提供 Decidin (合意形成プラットフォーム)

ID連携



データ連携基盤/都市OS